

社会資本整備審議会・交通政策審議会技術分科会 技術部会  
分野横断的技術政策ワーキンググループ

# 中間とりまとめ 参考資料

---

本参考資料は、分野横断的技術政策ワーキンググループの中間とりまとめのうち「3. 今後の国土交通行政における技術開発に関わる分野横断的技術政策の方向性」について、補足するものである。

## 【参考1】技術政策の方向性 ～国による技術開発の一貫した力強い牽引～

国による技術開発の一貫した力強い牽引のために、国は政策の目標(ビジョン)やロードマップ、技術開発のニーズを示し、必要な支援を行うとともに、プロジェクトベースで先行的に活用するための仕組みを構築し、技術の開発・改良を促すべき。

〔本文3. 1)国による技術開発の一貫した力強い牽引〕

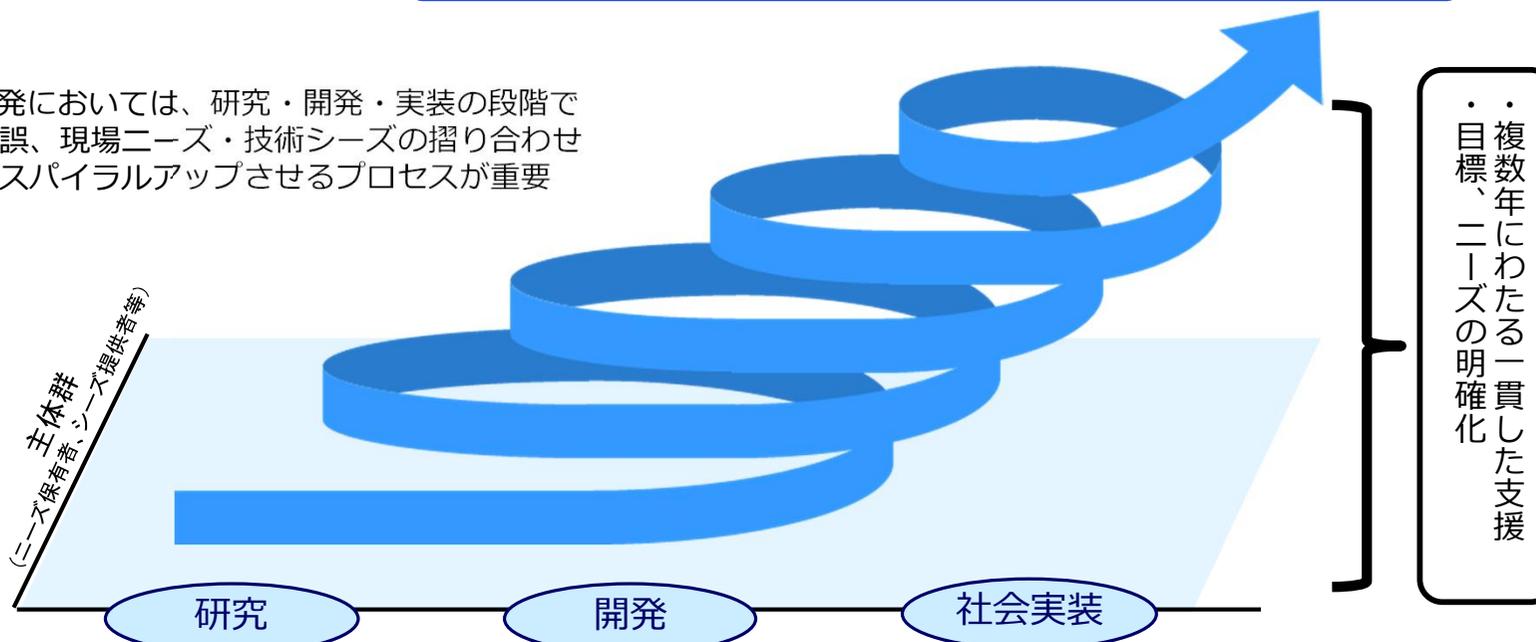
### 【国による政策誘導・プロジェクトベースの技術開発】

カーボンニュートラルなインフラ、強靱なインフラ 等



目標・ビジョン

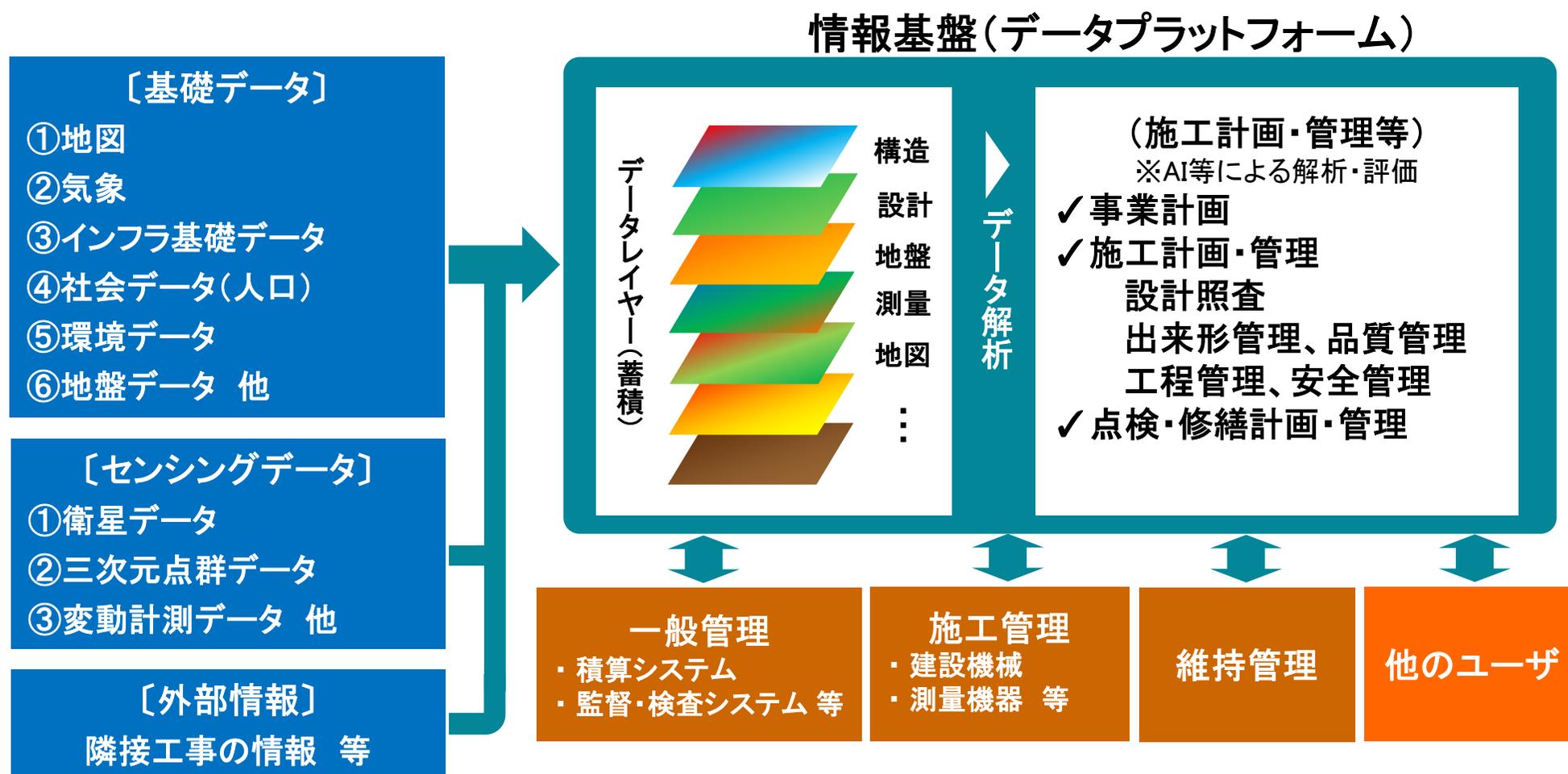
☆技術開発においては、研究・開発・実装の段階で試行錯誤、現場ニーズ・技術シーズの摺り合わせなどのスパイラルアップさせるプロセスが重要



## 【参考2】技術政策の方向性 ～国による技術開発の一貫した力強い牽引～

国による技術開発の一貫した力強い牽引のために、デジタルデータの流通、情報基盤の整備及び建設生産・管理システムのアプリケーションとの連携ができるルール整備等を進めるべき。  
〔本文3. 1)国による技術開発の一貫した力強い牽引〕

### 【建設生産・管理システムの向上 イメージ】

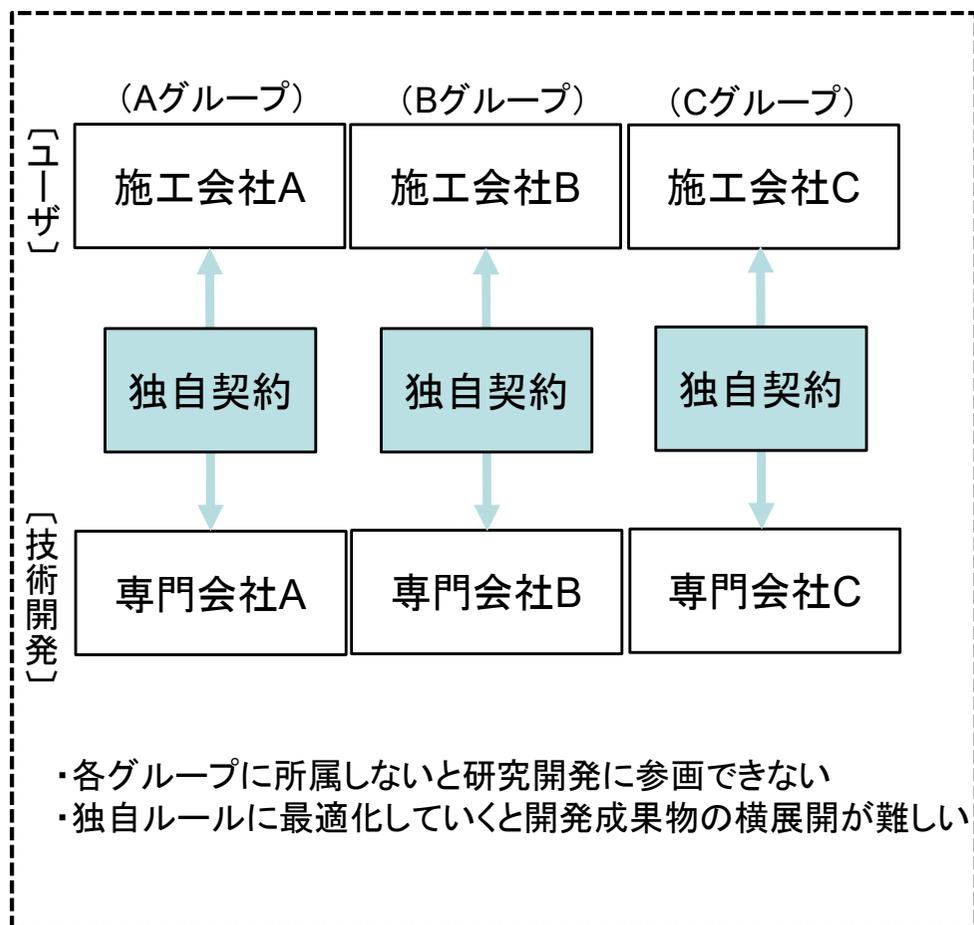


## 【参考3】技術政策の方向性 ～研究・開発の投資の強化・効率化～

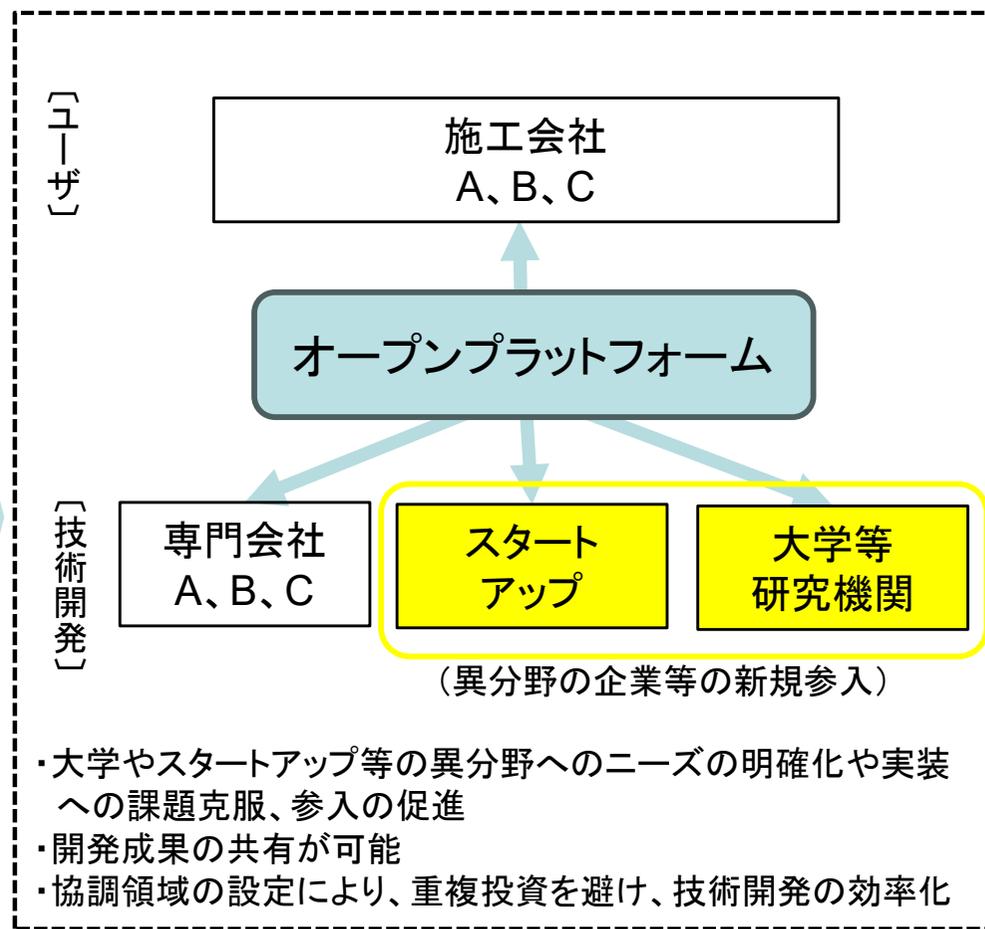
研究・開発の投資の強化・効率化のために、大学やスタートアップ等の異分野企業との連携を強化し、ニーズの明確化等により参入を促すとともに、開発成果の共有や協調領域による開発の効率化を図るべき。

〔本文3. 2) 研究・開発の投資の強化・効率化〕

【従来の枠組み】



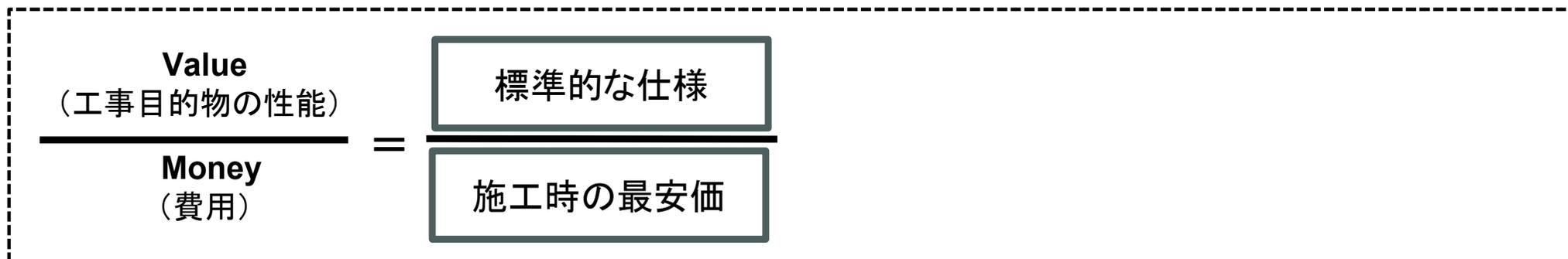
【オーブンプラットフォーム】



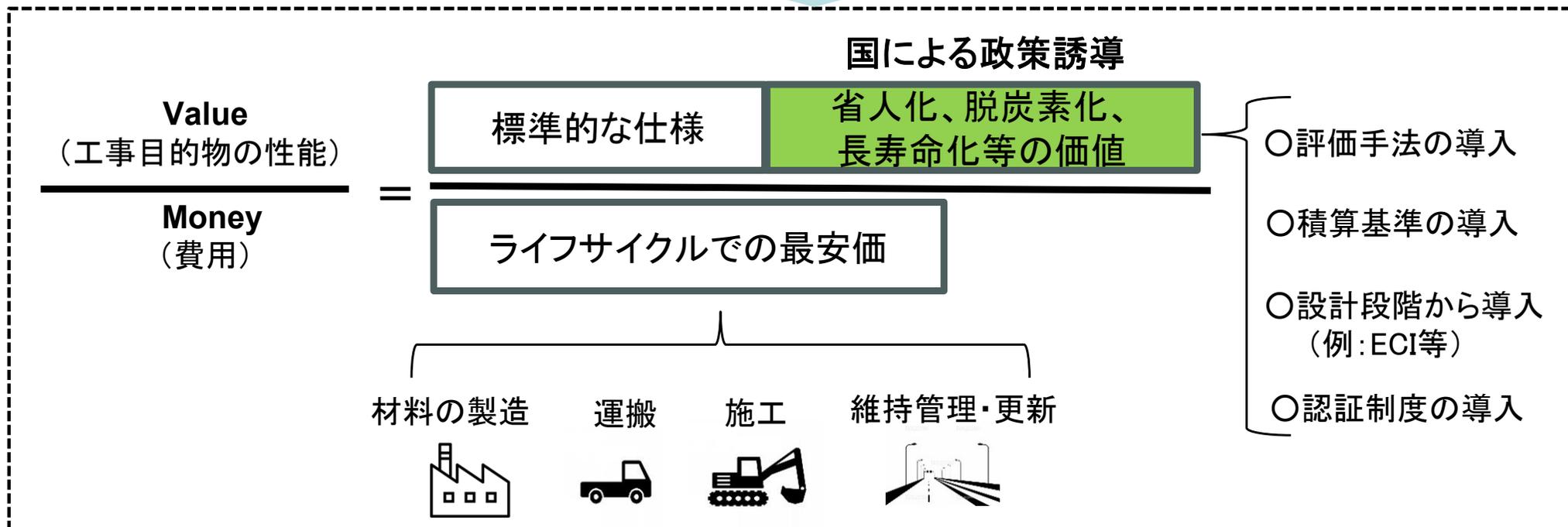
## 【参考4】技術政策の方向性 ～社会実装の円滑化・加速化～

社会実装の円滑化・加速化のために、総合的に価値の高い技術を設計段階から採用するとともに、費用の評価にあたっては、ライフサイクル上の金銭的、人的、社会的コストについても考慮するべき。 [本文3. 3)社会実装の円滑化・加速化]

### 【従来の枠組み】



### 【総合的に価値の高い技術の導入】



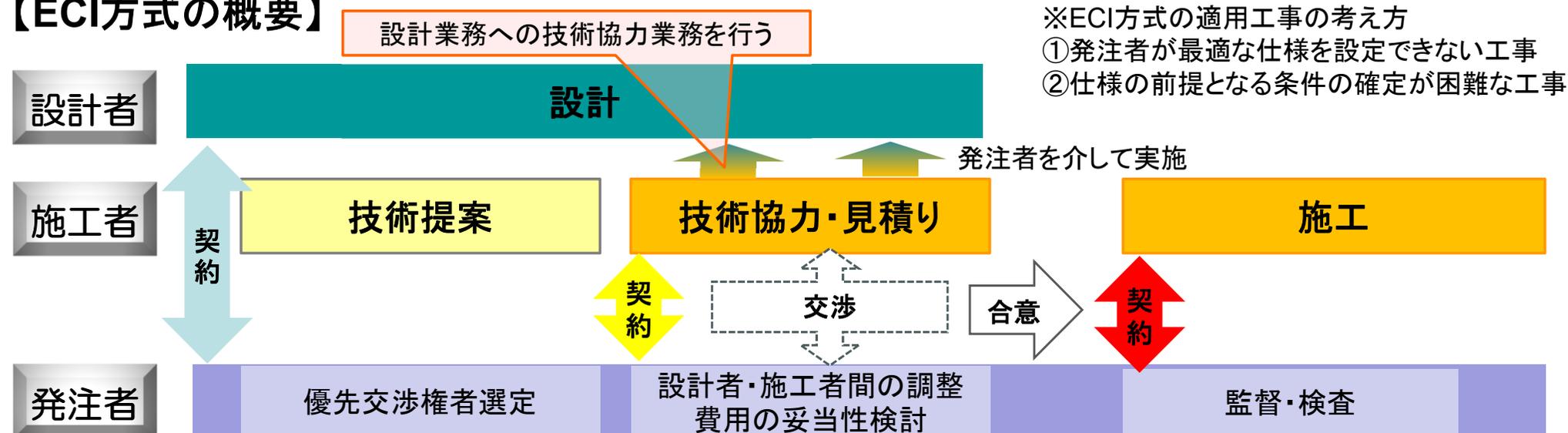
## 【参考5】技術政策の方向性 ～社会実装の円滑化・加速化～

社会実装の円滑化・加速化のために、設計施工分離の考え方を改め、ECI方式の対象を拡大し、設計時に施工の知見を取り入れやすくするなど、新技術を導入しやすい調達方式をさらに進めるべき。 [本文3. 3)社会実装の円滑化・加速化]

### 【通常の工事】



### 【ECI方式の概要】

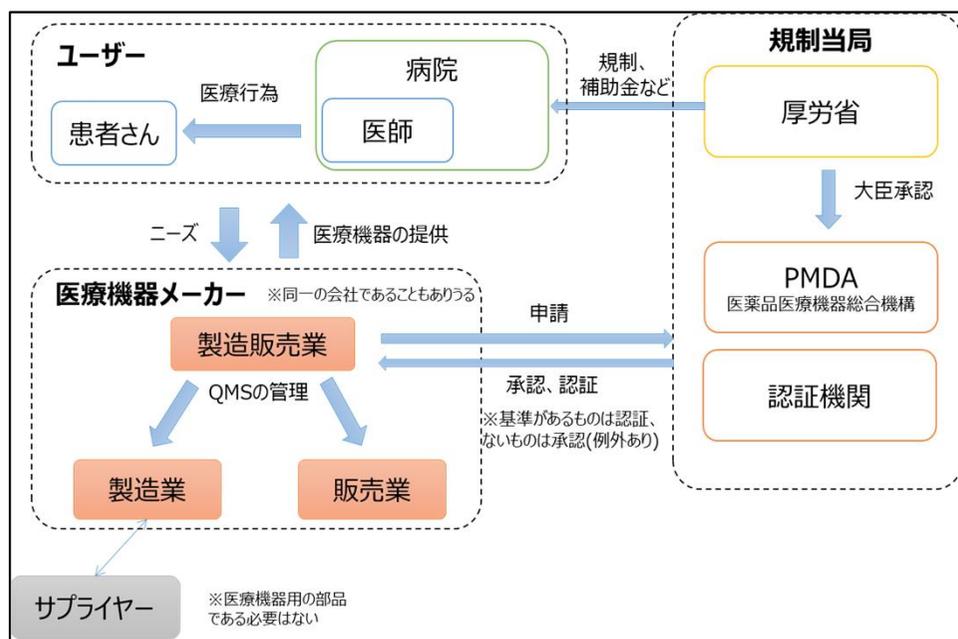


出典：国土交通省直轄工事における技術提案・交渉方式の運用ガイドライン

## 【参考6】技術政策の方向性 ～社会実装の円滑化・加速化～

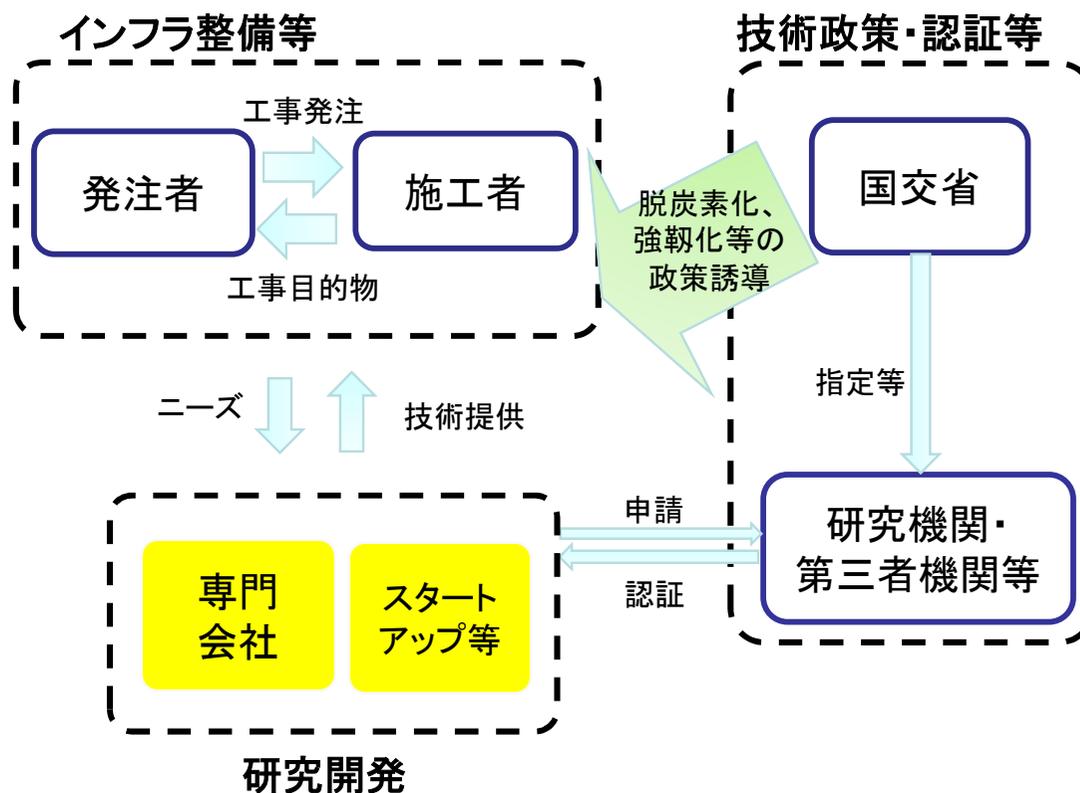
社会実装の円滑化・加速化のために、標準的な設計ではない素材、構造、工法等の選定には、品質や性能の確保のために研究機関や第三者機関の認証等の仕組みを構築すべき。  
 [本文3.3)社会実装の円滑化・加速化]

【医療機器のステークホルダー】



出典: 第3回分野横断的技術政策WG  
 朝日サージカルロボティクス株式会社 取締役 最高開発責任者 安藤様よりヒアリング資料

【インフラ分野の認証イメージ】



☆新技術の開発段階から技術開発する者が認証機関に相談し、試行錯誤を繰り返しながら、開発を進める過程が重要

☆技術政策・認証等を行う機関が、基準類を整備し、新技術が既存の基準類に該当しない場合の認証の扱いなど、仕組みの検討が必要